


製品・技術 PR レポート

1. 企業概要

会社名	多摩川ハイテック株式会社 福地第一工場			代表者名	坂下 博康		
	板金事業部			窓口担当	小笠原 秀悦		
事業内容	精密板金加工			URL	http://www.tamagawa-hightech.co.jp		
主要製品	自動省力機・半導体製造装置・制御機器・道路機器・医療機器の筐体及び部品						
住所	〒039-0811 青森県三戸郡南部町大字法師岡字勘右衛門山1-1						
電話/FAX 番号	0178-60-1107/0178-60-1108			E-mail	bankin@tamagawa-hightech.co.jp		
資本金(百万円)	70	設立年月日	平成3年4月	売上(百万円)	500	従業員数	50

2. PR事項

『板金加工 及び 組立品を 事前検討により 安心な品質を提供します』

当事業部は、多摩川ハイテックの板金部品製造部門です。CADデータ・図面(3次元・2次元)を基に板金加工から焼付塗装(溶剤・粉体)、シルク印刷、組立までを内製致します。製造で培われた独自のノウハウは技術提案を通してお客様の開発商品・量産品にお役立て頂けます。「製造及びサービス提供の管理」に基づいて、初期計画審査を策定、要求事項への適合、工程能力、特殊工程の有無、気密溶接、塗装外観、組立要領書、提案事項を事前に計画し検証致します。

●加工事例

第32回 優秀板金製品技能フェア
The 32th Precision Sheet Metal Technology Fair

技能奨励賞受賞作品 2020.03



料金表示器 防水試験要領書



要領

1. シリアスなR&Dの検証
1) 試験を行う材料の厚みと材料のSNを確認する。
2. 厚みの管理
1) 厚み公差(±0.05)をもち、公差を定める。
2) 公差を厳密に管理する。
(※公差は、公差の範囲内であるので、公差を厳密に管理すること)
3) 厚み公差に注意し、公差を定める。
(※公差は、公差の範囲内である)
※ 公差は厳密に管理すること。
3. 防水養生
1) 防水養生を行う際、本機本体の筐体部分に防水養生を行う。防水養生は、防水テープにて防水養生を行う。



<p>〇〇〇〇(株) 販向け 〇〇〇〇 2次試作 塗装部品仕上状況</p>	<p>多摩川ハイテック(株) 板金事業部 品質保証課</p> <p>確認日 2019年12月6日 (△01,12月9日,市川)</p> <p>機種大書 両家社特許・両家社 2次試作物 確認立会機車種:TSP-339-082</p> <p>No. 図番 AX338019d 品名 ケース</p>	<p>TSP-339-083-01</p> <p>品質レビュー記録</p> <table border="1"> <tr> <th>年</th> <th>月</th> <th>日</th> <th>承認</th> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>12</td> <td>07</td> <td>承認</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>12</td> <td>07</td> <td>承認</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>12</td> <td>07</td> <td>承認</td> </tr> </table> <p>頁 1/3</p>	年	月	日	承認	2019	12	07	承認	2019	12	07	承認	2019	12	07	承認		
年	月	日	承認																	
2019	12	07	承認																	
2019	12	07	承認																	
2019	12	07	承認																	
<p>No.1 図番 AX342024c 品名 架台フレーム</p> 	<p>No. 図番 AX342098 品名 引出追加加工</p> 																			

●得意分野

・R曲加工、電気・溶融溶接、溶剤・粉体塗装、シルク印刷、防水筐体、圧入・カシメ組立、一般組立

3. 特記事項

- 板金事業部 QMS JISQ9100:2016、ISO14001:2015
- 機器事業部 大型モータ(本社工場)、小型モータ(福地第二工場)